

循環経済への移行による循環型社会形成に向けた最新の動向

循環経済への移行に向けて、事業者の皆さまの今後の取組のきっかけとしていただくため、循環型社会形成に向けた国の施策動向や、資源循環分野での他自治体の先進的な取組、県内事業者における先進的な取組事例等を紹介します。

日時: 令和 8年 1月 20日(火)
13:30~16:30 (13時開場)

場所: 津リージョンプラザ
お城ホール

定員: 250名 (先着順)

(定員に達した場合、早期に受付を終了する場合があります)
後日セミナーの様子をアーカイブ配信予定 (申込者限定)

◆申込はこちら
(詳細は裏面をご覧ください)

◆申込期限
令和8年1月16日(金)
12時まで



◆講師プロフィール

環境省 環境再生・資源循環局
廃棄物規制担当参事官室

参事官補佐 仲野 申一

2024年よりリサイクル推進室に着任し、主に自動車リサイクルに関連する資源循環施策を担当。
今年度は、廃棄物の適正処理の確保をはじめとして、シップ・リサイクル法や建設リサイクル法に関わる業務に従事している。



【講演内容 (予定)】
循環型社会の形成に向けた最近の政策動向について、廃棄物処理の安全・安心の確保と循環経済への移行という両輪の観点から紹介していただきます。

2014年に川崎市に入庁。2020年4月から環境省に出向し、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」の制度検討等に従事。

2022年4月より現職で「かわさきプラスチック循環プロジェクト」を設立し、事業者と連携したプラスチック資源循環を推進している。

【講演内容 (予定)】
サーキュラーエコノミーの実現に向けた先進的な取組事例について、プラスチックの資源循環を中心に川崎市の担当者から紹介していただきます。



川崎市環境局生活環境部

廃棄物政策担当 主任 栗野 拓明

井村屋グループ株式会社

執行役員 品質保証・研究開発企画室

室長 加藤 光一

1986年井村屋製菓(株)に入社。約30年にわたり冷菓事業の開発業務に従事。
その後開発部長、品質管理部長を歴任し、2022年に執行役員に就任。
2024年より井村屋グループ(株)に移籍し、現在は品質保証・研究開発企画室長。



【講演内容 (予定)】
井村屋(株)におけるアップサイクルの先進的な取組事例について、取組に至った経緯や具体内容、課題、今後の展望等について紹介していただきます。

- ◆申込方法： 以下のいずれかの方法によりお申込みください。
1. 下記URLもしくは右記の二次元コードからお申し込みください。
<https://logoform.jp/f/MIfhS>
 2. 下記の参加申込書に必要事項を記載頂き、e-mail(又はFAX)にてお送りください。



◆申込期限： 令和8年1月16日(金) 12時まで



- ◆会場案内:
- 電車: 近鉄 津新町駅から徒歩10分
- 車: 伊勢自動車道津I.Cから約10分
- ※ 駐車場は津市役所と共通
 - ※ 駐車台数 448台(うち、おもいやり駐車区画20台)
 - ※ 駐車料金 無料
 - ※ 可能な限り公共交通機関のご利用をお願いします。

令和7年度三重県資源循環セミナー 参加申込書

E-mail : shigenj@pref.mie.lg.jp (FAX : 059-222-8136)

社名・団体名					
所在地 (市町名のみ)					
電話番号					
FAX番号					
	役 職	氏 名	E-mail	会場	配信
参加者氏名 (連絡担当者)					
参加者氏名					
参加者氏名					
参加者氏名					
参加者氏名					

※受付の確認のため、受付から数日中にご連絡担当者様宛ご連絡させていただきます。

※会場での参加をご希望の方は「会場」の欄に、アーカイブ配信(申込者のみの限定公開)をご希望の方は「配信」の欄に○をご記入ください。(会場へお越しただいたうえで、配信をご希望いただくことも可能です。その場合、両方の選択肢に○をご記入ください。)

※ご記入いただいた内容は、三重県個人情報保護条例に基づき、細心の注意を払い、適正に管理します。e-mailはアーカイブ配信のURLの案内やセミナーの内容に変更があった場合の連絡、次回以降のセミナー開催案内に利用させていただきます。

※定員超過の場合、参加者の絞り込みをお願いする場合がございますので、ご協力願います。